

東海道・山陽新幹線の会員制ネット予約「エクスプレス予約」

サービス		新幹線の予約	変更	出張イメージ
一般的なサービス (JR全線)		駅 旅行会社	1回のみ	
エクスプレス予約	「EX予約サービス」 乗車券・特急券 効力一体	スマホ・PC・携帯で いつでも、どこでも (※1)	何度でも (※2)	<p>※EX予約サービスの「きっぷ」を受け取って乗車することもできます。</p>
	「e特急券」 特急券のみ効力			<p>※e特急券は、別に乗車券の購入が必要です。</p>

(※1) 予約受付時間は5:30～23:30です。時刻表に表示された列車発車時刻の4分前までご予約できます。

(※2) EX-ICカードで改札入場前またはきっぷのお受取前、且つ、列車出発前(変更前の列車出発時刻の直前且つ変更後の列車出発時刻の4分前)で、当初購入日から3ヵ月以内の乗車日の間に限ります。

EX予約サービスとは・・・

- ◆ 乗車券と特急券の効力が一体となった商品です。(新幹線のご乗車には、別に乗車券をご用意いただく必要はありません。)
- ◆ 東京都区内、名古屋市内等の「特定都区市内の取り扱い」はありません。新幹線駅単駅相互間の取り扱いとなります。
- ◆ 在来線とお乗継になる場合は、在来線ご利用区間について、別途、交通系ICカードまたは「きっぷ」が必要です。
- ◆ ご予約時に指定いただいた乗車日当日のみ有効です。
- ◆ 往復行程の一括購入を条件とする「EX予約サービス(往復割引)」も加わりました。

- 会員様本人1名での利用時は、「EX-ICカード」の利用が最も有効な旅行スタイル。EX予約サービス(往復割引)もEX-ICカード利用が可能です。
- 複数人(2名～6名まで)での利用時や会員様以外の同行者とのご旅行には、事前に駅窓口や指定席券売機等でEX予約サービスを「きっぷ」としてお受け取りください。

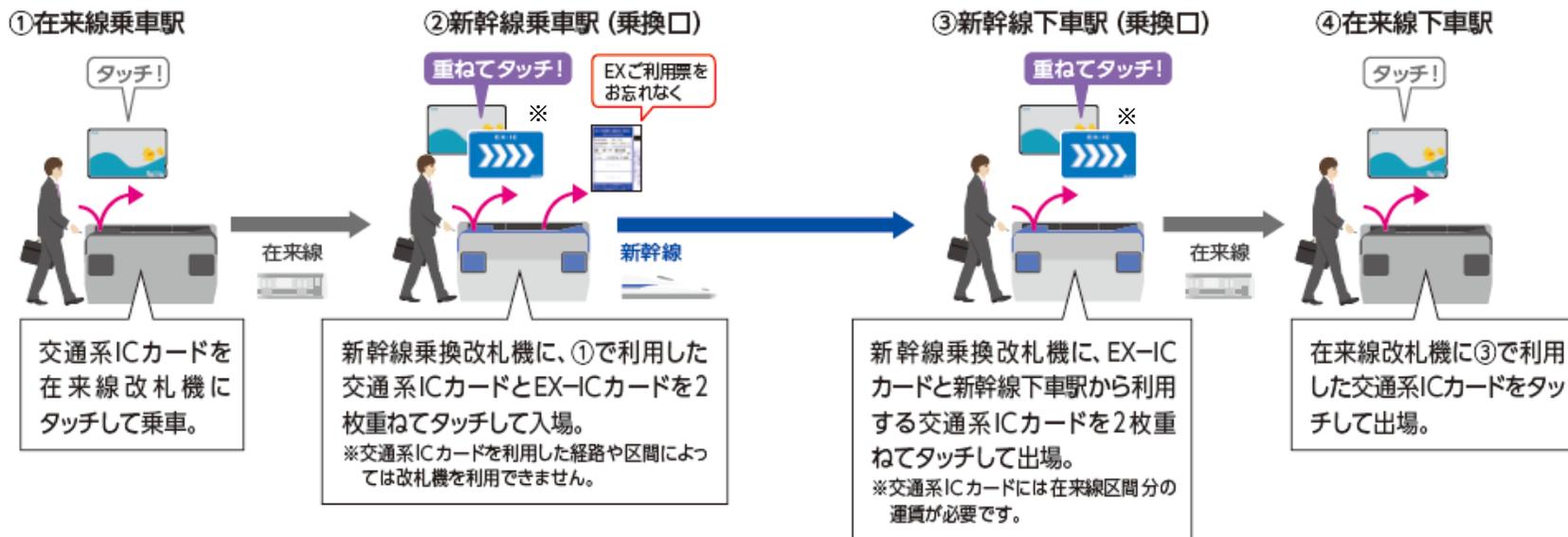
EX-ICカードでのご利用イメージ

【一般的なサービス】所定乗車券・回数券

- ◆ 在来線駅・新幹線駅で切符の購入、指定券等の購入で待ち時間(予測不可)発生!
- ◆ 予約した新幹線に間に合うように移動(遅れたら自由席)

【エクスプレス予約】EX-ICカード

- ◆ 待ち時間「0分(ゼロ)」…… 駅は単なる通過点
- ◆ 発車「4分前まで変更OK!」…… 無手数料で、スマホ・PC・携帯のネットが繋がるところならどこでも



※「モバイルSuica電話機」をEX-ICカードとして登録することができます。
(この場合、在来線区間も「モバイルSuica電話機」でご利用いただけます)

※在来線区間を「きっぷ」で利用する場合は、新幹線改札機にきっぷを入れてからEX-ICカードをタッチします。

参考:ご利用可能な交通系ICカード

TOICA、Suica、ICOCA、SUGOCA、Kitaca、PASMO、manaca、PiTaPa、nimoca、はやかけん

◇従前の出張の流れ◇



総務担当者

<回数券在庫管理>

- ・ 回数券の在庫管理や調達等、付随業務が生じている
⇒ きっぷ管理・手配の手間を削減したい！

<出張手配>

- ・ 社員へのきっぷ配布の手間を削減したい！
- ・ 仮払いや社員の交通費立替払いをなくしたい！



出張者・総務担当者

<出張>

- ・ 職場や自宅、移動中でも指定席の予約ができれば嬉しい！
- ・ 予約した列車をその都度、自由に変更できれば嬉しい！
- ・ 通路側、後ろの号車など座席も自由に選びたい！
- ・ ねだんも少しでも安く利用したい！



出張者

<出張精算>

- ・ 部署等で実施している出張精算内容の検証、経費の付け替え等、中間作業が発生している。
⇒ 精算事務の簡素化や関連業務を本社等へ集約したい！
- ・ 会社経理精算等システムと連携した処理を行いたい！
- ・ 出張経費の内訳を知りたい！



経理担当者

<その他>

- ・ 災害時に役員・社員の行動を確認したい。
- ・ 部署、企業間(関連会社)等で、きっぷ手配やサービス内容に格差が生じている
⇒ 職場、部署、関係会社等の購入手段や価格などの格差を無くし、全体を同じ取扱いに統一したい！

エクスプレス予約法人用サービスご導入により...

出張業務トータル
の利便性向上とコスト削減を実現！！

◇エクスプレス予約サービスご導入後◇

<回数券手配・配布・在庫管理>



<出張手配>

スマートフォン・PC・携帯電話から予約するのみ！！



出張者

<出張>

- ・ スマホ・PC・携帯から指定席をカンタン操作で予約！
- ・ 列車変更、何度でも、自由に変更、「手数料0円」！
- ・ シートマップで、お好みの席が選べる！
- ・ 回数券とは異なり、年末年始やゴールデンウィークなどの期間も含め、年間を通じて、いつでもお得なおねだん！



出張者

<出張精算>

- ・ 精算事務作業、中間作業の削減！
- ・ 本社等での一括整理！（部署単位に利用実績の区分、請求書の分割も可能！）
- ・ ご利用実績ダウンロードデータ活用による出張管理の厳正化、効率化！（誰が、いつ、どの区間を、価格は...一件データで提供）



経理担当者

<その他>

- ・ ご利用実績ダウンロードデータで駅の入出場等の確認
⇒ 危機管理面でも活用
- ・ 部署、企業間(関係会社)等での格差是正を実現！

年会費は無料。初期カード発行経費も一切ありません。
※但し、紛失・盗難等による再発行手数料は1,000円(税抜)となります。

EX予約サービスのおねだん例

●東海道・山陽新幹線の主要駅間の普通車指定席のおねだんを表示しています。(ただし斜字は、自由席価格)

		東京・品川	新横浜	名古屋	京都	新大阪	新神戸	岡山	広島	博多
東京・品川	通常きっぷ	—	1,360※2	11,090	13,910	14,450	15,100	17,340	19,080	22,950
	回数券	—	1,290	10,360	13,070	13,690	14,150	16,090	17,700	21,360
	e特急券(+乗車券)※1	—	1,360※2	10,310	13,030	13,570	14,110	●16,010	●17,660	●21,320
	EX予約サービス	—	1,350※2	10,110	12,830	13,370	13,910	★15,810	★17,460	★21,120
	(EX予約-回数券)	—	◆	△250	△240	△320	△240	△280	△240	△240
新横浜	通常きっぷ	1,360※2	—	10,450	13,250	14,120	14,770	17,010	18,760	22,630
	回数券	1,290	—	9,710	12,430	13,290	13,830	15,790	17,410	21,080
	e特急券(+乗車券)※1	1,360※2	—	9,670	12,370	13,240	13,780	●15,680	●17,340	●21,000
	EX予約サービス	1,350※2	—	9,460	12,180	13,040	13,590	★15,480	★17,140	★20,800
	(EX予約-回数券)	◆	—	△250	△250	△250	△240	△310	△270	△280
名古屋	通常きっぷ	11,090	10,450	—	5,800	6,560	8,180	11,290	14,230	18,540
	回数券	10,360	9,710	—	5,070	5,660	7,110	10,360	13,290	16,700
	e特急券(+乗車券)※1	10,310	9,670	—	4,820	5,580	6,950	10,190	12,870	●16,650
	EX予約サービス	10,110	9,460	—	4,820	5,580	6,950	10,190	12,830	★16,450
	(EX予約-回数券)	△250	△250	—	△250	△80	△160	△170	△460	△250
新大阪	通常きっぷ	14,450	14,120	6,560	1,420	—	1,500	6,230	10,440	15,310
	回数券	13,690	13,290	5,660	1,340	—	1,420	5,140	9,670	13,270
	e特急券(+乗車券)※1	13,570	13,240	5,580	1,420	—	1,500	5,500	9,250	●13,240
	EX予約サービス	13,370	13,040	5,580	1,410	—	1,490	5,500	9,140	★13,040
	(EX予約-回数券)	△320	△250	△80	◆	—	◆	◆	△530	△230

※1: e特急券(+乗車券)の場合、e特急券は別に乗車券の購入が必要です。EX-ICカードでの乗車はできません。

※2: 東京・品川～新横浜のおねだんは、東京～新横浜のおねだんを掲載しています。

- ・「通常きっぷ」の価格は、「のぞみ(普通車指定席):通常期」のものです。(ただし斜字は自由席価格)
- ・「e特急券」「EX予約サービス」は、「のぞみ」「ひかり」「こだま」「みずほ」「さくら」「つばめ」とも同額です。
- ・「★」の「EX予約サービス」のおねだんは、EX予約サービスの通常価格から、還元額(2017年1月1日現在)を差し引いたおねだんで表示しています。正式な還元額は、ご契約成立後にJR東海より提示させていただく還元額通知書によります。
- ・「◆」は、「EX予約サービス」と「回数券」を比較した時に、同額あるいは「EX予約サービス」の方が高額になる区間です。
- ・「●」の表示の有る区間は、EXサービス(往復割引)適用区間となります。往復でご利用になる場合は、e特急券(+往復割引乗車券)より新幹線駅相互間に関してはEXサービス(往復割引)がお得になります。

◆「EXサービス(往復割引)」をご利用いただいた場合のおねだん(片道あたり)

	岡山	広島	博多
東京・品川	14,760	16,290	19,730
新横浜	14,460	16,000	19,450
名古屋			15,330
新大阪			12,070

- ◆ 具体的な請求明細となります。
- ◆ このデータの編集工夫が効率策等の実現の「カギ」となります。

「ご利用実績ダウンロード」により、ご利用状況を詳細な電子データでご提供します！

- ◆ 通常の**エクセルファイル**なので編集も容易。⇒ 社内の出張承認内容との確認や経費負担部門毎の経費計上などにご活用下さい。
- ◆ ダウンロード操作は、システムが苦手な方でも簡単操作、特定のIDにより取得いただきますので**セキュリティ面も安心**です。
- ◆ 当月を含め過去3ヶ月間の範囲(当日分は含まれません)で、お望みの期間を1日単位からデータの取得が可能です。
- ◆ 種々の利用目的に対応できるように、予約・変更・入場等の**「全てのデータを表示」と、「金額情報の変化に着目した表示」**(変更時に金額の変化が無い場合は非表示)の**2種類の情報表示が可能**です。
- ◆ エクスプレス予約サービス以外(窓口での「きっぷ」の購入等)は、データに含まれません。

(例)「EX-IC」利用の場合の変更・入場・出場例 ※実績をダウンロード後(CSV形式)、専用のマクロ編集により以下の表が横長に表示されます。

操作情報				会員情報						受付情報	
操作日	操作時刻	操作内容	未発券	部署会員番号	会員種別	個人会員番号	会員氏名	出張番号	整理番号	受付箇所	お預かり番号
2014/4/3	9:43	購入		**** *	02	0000-0000-0000-1111	トウカイ 伊ロウ		00011111	PC	2007
2014/4/5	10:01	取消		**** *	02	0000-0000-0000-1111	トウカイ 伊ロウ		00011111	PC	2007
2014/4/5	10:01	購入		**** *	02	0000-0000-0000-1111	トウカイ 伊ロウ		00011111	PC	2007
2014/4/10	9:10	入場		**** *	02	0000-0000-0000-1111	トウカイ 伊ロウ		00011111	新大阪6001	2007
2014/4/10	12:00	出場		**** *	02	0000-0000-0000-1111	トウカイ 伊ロウ		00011111	東京6005	2007

(予約操作) →
(変更操作) →
※ 変更操作でシステム的には取消・購入を内部処理します。

最初の予約操作時に付与され、出場まで同じ番号を表記

列車情報				列車1情報					列車2情報					列車3情報								
乗車日	乗車駅	降車駅	設備	列車1	乗車駅1	発時刻	降車駅1	着時刻	設備1	列車2	乗車駅2	発時刻	降車駅2	着時刻	設備2	列車3	乗車駅3	発時刻	降車駅3	着時刻	設備3	
4/10	新大阪	東京	普通	のぞみ 10号	新大阪	10:17	東京	12:53	普通							利用駅を表記					操作した媒体を表記	
4/10	新大阪	東京	普通	のぞみ 10号	新大阪	10:17	東京	12:53	普通													
4/10	新大阪	東京	普通	のぞみ 118号	新大阪	9:17	東京	11:53	普通													
4/10	新大阪	東京	普通	のぞみ 118号	新大阪	9:17	東京	11:53	普通													
4/10	新大阪	東京	普通	のぞみ 118号	新大阪	9:17	東京	11:53	普通													

きっぷ情報			金額情報					
きっぷの種類	大人	小児	購入(請求)	購入(発生)	利用(請求)	利用(発生)	還元金額	還元内容
EX予約	1	0	¥13,370	¥13,370				
EX予約	1	0	¥-13,370	¥-13,370				
EX予約	1	0	¥13,370	¥13,370				
EX予約	1	0			¥13,370	¥13,370		
EX予約	1	0						

※ 左表中の数値はサンプルです。

「ご利用実績ダウンロード」の便利な機能をご紹介します！

- ご利用実績データには、貴社で**出張番号**や**整理番号**をセットすることも可能です。
- ご予約時に、携帯電話/スマートフォン/パソコンの予約画面「出張番号欄」に任意の番号を登録すると、ご利用実績データ「出張番号欄」に自動的に表示されます。
- クレジットカード番号(「個人名カード番号」/「共有カード番号」)のお申込時に、「エクスプレス・カード(E予約専用)個人名カード申請書/共有カード申請書」の「整理番号欄」に、任意の番号(社員番号等)を申請いただくと、「ご利用実績データ」の「整理番号欄」に自動的に表示されます。
- 出張目的ごとや経費負担箇所ごとのデータ並び替え等、データ編集の効率化にお役立てください。

■ 予約画面

携帯電話画面

エクスプレス予約
17時 00分頃 出発

■乗車日
【本日】12月25日(火)

■乗車駅 東京
■降車駅 新大阪

■出張番号
(半角英数字20桁まで。英字は大文字のみ)

パソコン画面

予約

予約確認/変更/払戻

【本日】1月1日(火・祝)

東 京 → 新大阪

出張番号:最初の予約操作時に「出張番号欄」に入力した内容(半角英数字20桁以内)を表示します。
※新規予約時にその都度入力できる番号です。

■ エクスプレス・カード(E予約専用)個人名カード申請書

※「共有カード申請書」についても同様

⑥ エクスプレス・カード(E予約専用)個人名カード申請書

東海旅客鉄道株式会社 御中
株式会社ジェシービー 御中

記入日		お申込法人名		登録部署名	
20	年 月 日				
カナ氏名(20文字以内) ※姓名間にスペースが入ります そのスペースを含め20文字以内		漢字氏名(20文字以内) ※姓名間にスペースが入ります そのスペースを含め20文字以内		カードローマ字名 ※スペース含め25桁以内 ※EX-ICカードに印字されます	
セイ	メイ	姓	名	FIRST NAME(名)	LAST NAME(姓)
				性別	年号(和暦) 年 月 日
					整理番号(10桁以内) 管理上必要な場合のみご記入下さい
					桁数確認
					×
					×

整理番号:申請書の「整理番号欄」で申請していただいた番号(半角英数字10桁以内)をご利用実績データの「整理番号欄」に自動的に表示します。
※一旦登録した整理番号を変更するには、変更申請を行う必要があります。

■ ご利用実績データ

操作情報				会員情報						受付情報	
操作日	操作時刻	操作内容	未発券	部署会員番号	会員種別	個人会員番号	会員氏名	出張番号	整理番号	受付箇所	お預かり番号
2014/4/3	9:43	購入		0000-0000-0000-1111	02	0000-0000-0000-1111	トカイ 伊吹		00011111	PC	2007
2014/4/5	10:01	取消		0000-0000-0000-1111	02	0000-0000-0000-1111	トカイ 伊吹		00011111	PC	2007
2014/4/5	10:01	購入		0000-0000-0000-1111	02	0000-0000-0000-1111	トカイ 伊吹		00011111	PC	2007
2014/4/10	9:10	入場		0000-0000-0000-1111	02	0000-0000-0000-1111	トカイ 伊吹		00011111	新大阪6001	2007
2014/4/10	12:00	出場		0000-0000-0000-1111	02	0000-0000-0000-1111	トカイ 伊吹		00011111	東京6005	2007

※ 表中の数値はサンプルです。

➤ 「ご請求時期の基準」には、**①「購入時基準」**と**②「利用時基準」**がございます。

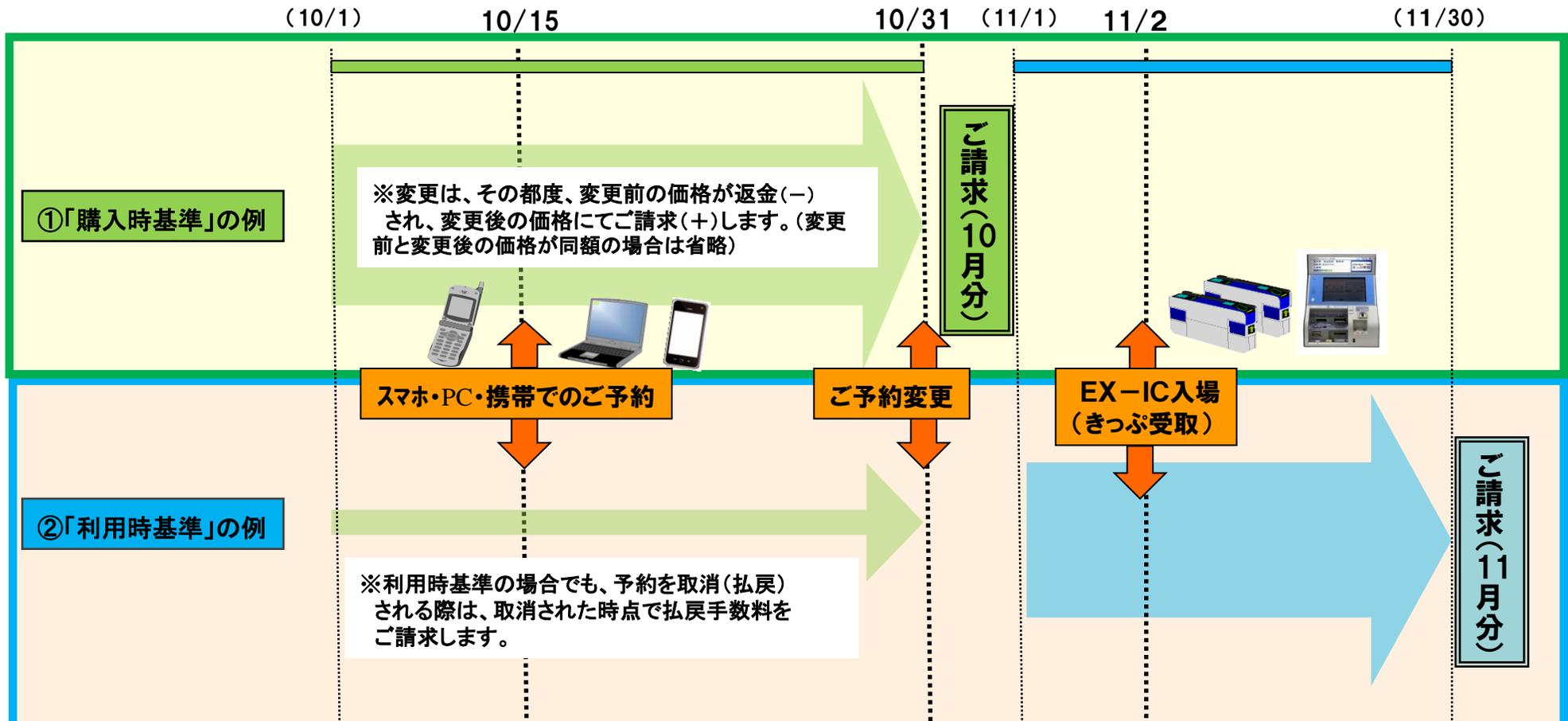
①「購入時基準」⇒「予約時」(ご利用実績上は「購入」と整理します。)、または「変更時」(ご利用実績上は「元の購入を「取消」、新たな予約を「購入」と整理します。)、若しくは「予約を取消(払い戻し)」された時点で、その請求額または払い戻し額を該当月単位に取りまとめご請求いたします。

②「利用時基準」⇒「EX-ICカードによる入場」、または「きっぷ受取」、若しくは「予約を取消(払い戻し)」された時点で、その請求額または払い戻し額を該当月単位に取りまとめご請求いたします。

※ 下の例ですと、

①「購入時基準」を選択されている場合 ⇒ 10月15日のご予約、10月31日のご予約変更(但し価格が変わる場合のみ)について、その額を10月分としてご請求します。

②「利用時基準」を選択されている場合 ⇒ ご予約変更に関わらず、11月2日のご入場(きっぷの受取)時点を基準として、11月分でご請求いたします。

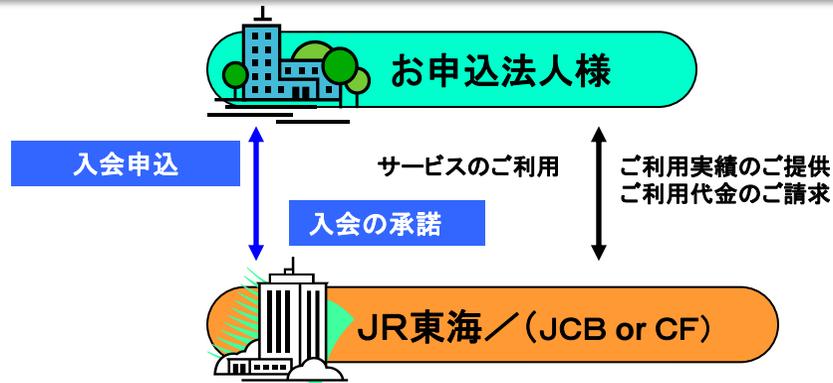


精算方法とスケジュール

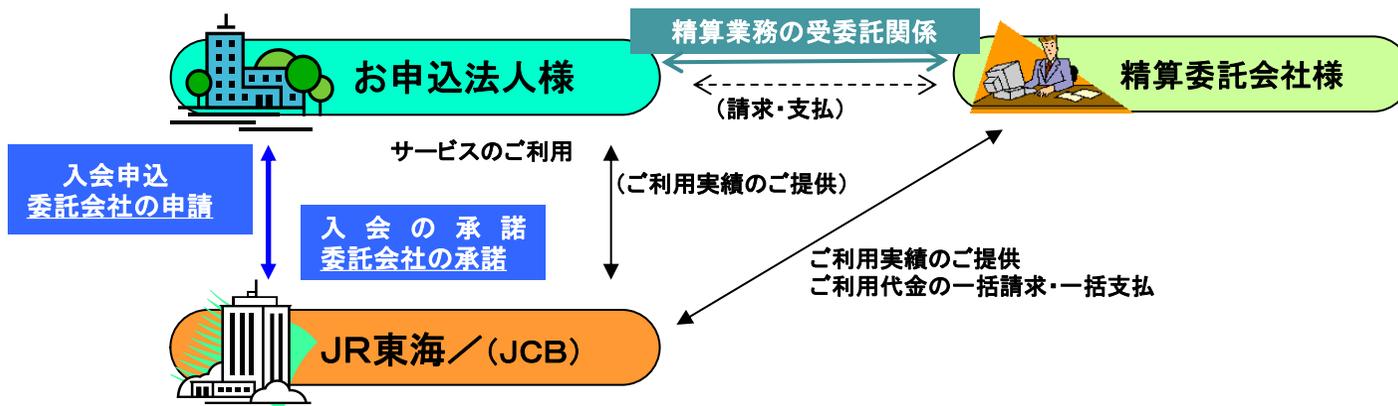
ご利用代金の精算については、(1)お申込法人様とJR東海との間で「直接行う方式」 (2)お申込法人様が「精算業務を第三者(系列の旅行会社等)に委託される場合」にそれを介して行う方式の2種類をご用意しています。

※ カード発行手続、請求事務(請求書発送、支払い先)は、モデル1は㈱ジェーシービー(JCB)、モデル2は㈱セディナ(CF)がそれぞれ請け負っています。

(1) 直接精算方式 (お申込法人様とJR東海との間で直接行う方式)



(2) 精算委託方式 (お申込法人様が「精算業務を第三者に委託する」方式 : モデル1のみ)



精算スケジュール

◆ 「請求書払い」の場合(振込み)

×切 (毎月末 例:4月末)

ご利用代金請求書の送付
(精算期間の翌月末 例:5月末)

ご利用代金のお振込み
(精算期間の翌々月末まで
例:6月末まで)

※CFカードの場合は、
翌々月6日(例:6月6日)まで

◆ 「口座振替」の場合

×切 (毎月末 例:4月末)

ご利用代金請求書の送付
(精算期間の翌月末 例:5月末)

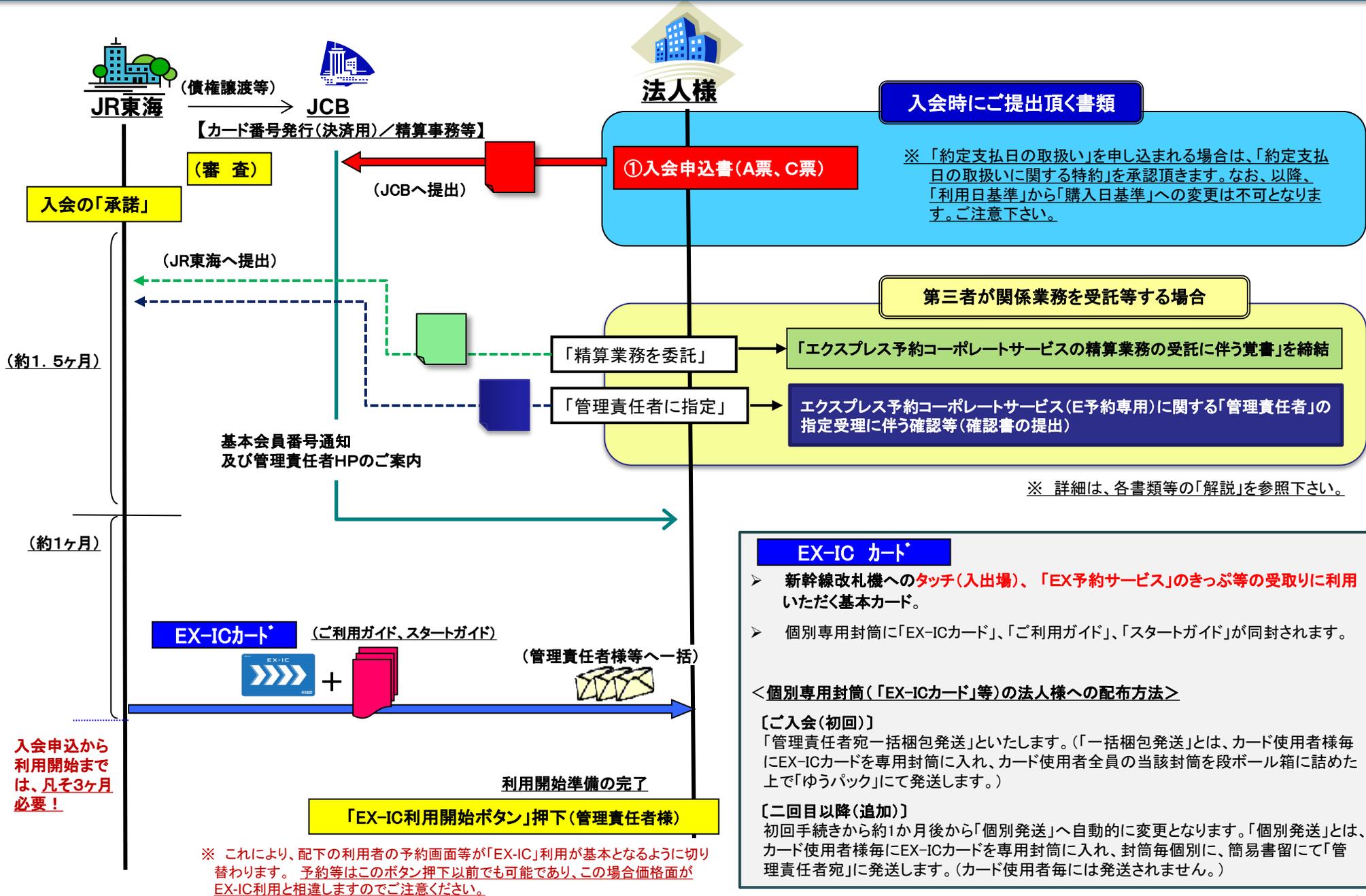
ご利用代金引き落とし
(精算期間の翌々月10日
例:6月10日)

※CFカードの場合は、
翌々月6日(例:6月6日)まで

エクスプレス予約コーポレートサービス(E予約専用)の体系

- エクスプレス予約コーポレートサービス(E予約専用)の体系は、統括的な位置づけとなる【お申込法人様】、その下に事業部や関係会社等の大枠的な位置づけとして【部署】、その部署の配下に紐づけられた【利用者】と、3つの階層により構成され、お申込の段階で申込書により、個別に定義していただきます。
- 社内の精算事務等の整理範囲やグループ会社への拡大などを考慮いただき、【部署】の定義や所持するカード種別(「個人名カード」/「共有カード」)をご検討ください。
※例えば、事業部や関連会社でも一括で導入される場合などで、かつ各事業部や関連会社で運用ルールや精算事務を完結させたい場合は、「部署」を別に設定することで、各事業部や関連会社ごとの「請求書の特定」や「ご利用実績の把握」が容易になります。

	サービス体系	請求書／ご利用実績データの取得／その他
<p>【お申込法人様】 階層 ※精算委託会社もこの階層</p> <p>基本カード番号</p>	<p>(精算業務の受委託)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■ 請求書は一括請求(内訳として各部署計を表示) ■ 全てのクレジットカード番号を対象にご利用実績データの取得が可能 ■ お申込法人様は、全てのクレジットカード番号使用者に会員規約等を遵守させる義務を負い、規約違反があった場合には連帯して責任を負っていただきます <small>※精算委託会社を介在させる場合にあっても、その責は変わりません</small> ● カードレス形式につき、物理的カードは発行されません
<p>【部署】 階層 部署カード番号</p>		<ul style="list-style-type: none"> ■ 部署単位で請求書を分割発行することも可能 <small>※精算委託会社を介在させる場合を除きます</small> ■ 配下のクレジットカード番号(部署に所属するクレジットカード番号)を対象に、ご利用実績データの取得が可能 ● カードレス形式につき、物理的カードは発行されません
<p>【利用者】 階層 個人名カード番号／共有カード番号</p>		<ul style="list-style-type: none"> ■ クレジットカード番号ごとにパソコンや携帯で履歴表示や照会が可能 <small>※「個人名カード番号」/「共有カード番号」では、ご利用実績データの取得はできません。</small> ■ クレジットカード番号は、「個人名カード番号」と「共有カード番号」の2種類から、ご選択いただけます。 ● 「個人名カード番号」/「共有カード番号」1つにつき1枚の、東海道・山陽新幹線(東京～博多間)をチケットレスでご乗車及びエクスプレス予約でご予約いただいたきっぷをお受取いただくための「EX-ICカード」(「個人名カード」/「共有カード」)を発行いたします。 ● 1つの「部署カード番号」には、最大990の「個人名カード番号」/「共有カード番号」が紐づけられます



EX-IC カード

- 新幹線改札機へのタッチ(入出場)、「EX予約サービス」のきっぷ等の受取りに利用いただく基本カード。
- 個別専用封筒に「EX-ICカード」、「ご利用ガイド」、「スタートガイド」が同封されます。

<個別専用封筒(「EX-ICカード」等)の法人様への配布方法>

【ご入会(初回)】
「管理責任者宛一括梱包発送」といたします。(「一括梱包発送」とは、カード使用者様毎にEX-ICカードを専用封筒に入れ、カード使用者全員の当該封筒を段ボール箱に詰めた上で「ゆうパック」にて発送します。)

【二回目以降(追加)】
初回手続きから約1か月後から「個別発送」へ自動的に変更となります。「個別発送」とは、カード使用者様毎にEX-ICカードを専用封筒に入れ、封筒毎個別に、簡易書留にて「管理責任者宛」に発送します。(カード使用者様毎には発送されません。)

ご確認内容

※ 詳細については、各ご案内資料類、規約及び同意書類でご案内していますが、特に次の点について改めてご確認ください。

- A) ご入会手続は、JR東海・JCBが規定する「**エクスプレス・カード(E予約専用)会員規約**」等をご承認のうえ入会申込書を提出いただきます。予め十分ご確認くださいませようお願いいたします。
- B) 本サービスは、**特にご利用の多い法人様を対象としたサービス**です。この為、ご入会には会員規約等でご案内している通り「**年間のご利用額を総額500万円以上、且つ、カード1枚当たり3.6万円(平均)以上**」の取り組みをお願いしています。(年間のご利用額が過少である場合、会員規約等に基づき利用資格が喪失となる場合がございます。)
- C) ご入会にあたっては、サービス利用に生じた債権をJCBに譲渡していることから、JCB所定の審査がございます。これにより、ご利用にあたっては、ご入会時にご確認させていただく年間のご利用金額、発行枚数に応じて審査のうえ設定される利用上限が生じます。利用条件を超過しますと、予約・変更等ができなくなることがありますので、予めご了承下さいますようお願いいたします。
- D) 特に、**一般のきっぷ類とEX予約サービスの相違点についてご理解**をお願いいたします。
EX予約サービスは東海道・山陽新幹線専用のサービス、在来線とは料金の算定や精算手段等完全に分離しており、特定都区市内(東京都区内等)が適用されません。従って、法人様の所在地等によっては、一般のきっぷ類と比較し高額となる等不利益な面が生じる場合もあります。
- E) 精算委託方式は、法人様が精算業務を第三者に委託することを申請いただく方式。JRが旅行会社にJR券の発売業務を委託する一般のきっぷ類とは異なり、法人様と当該第三者の間に業務の受委託関係が生じるものです。JR東海が業務を委託する関係にはありません。また、第三者に精算に係る業務を委託する方式であって、EX予約サービスに係る債権債務の関係自体はこれにより何ら変更されるものではありません。

ご提出書類の主な「要点」

入会申込書類

※ 詳細については、記入例を参照願います。提出先はJCBとなります。

- ① 申込書を大別しますと、「表紙とA票(契約者等基本部分)」、「C票(部署の登録等)と個人名又は共有カード申請書」に区分けされ、通常はこれと同時にご提出いただきます。
※ 少しでも利用開始を早めるため等特別な事由によっては、先ず「表紙とA票」をご提出いただき、その後若干猶予を持って「C票とカード申請書」を提出いただく事も可能です。その都度、JCB担当者にご相談下さい。
※ 一般的には、個人名カード申請書の作成に時間を要しているようです。特に、「整理番号」の事前の調整がポイントです。
- ② 「犯罪による収益の移転防止に関する法律」に基づき、実質的支配者の確認および法人の本人確認(法人名、所在地)、管理責任者の本人確認(氏名、生年月日、自宅住所)が必要となります。

入会手続き案内

JR東海ホームページでは、「**入会申し込みに向けてのご案内**」として、入会に係る各種手続きや詳細のご説明等をご案内しています。是非ご参照ください。

アドレス→ 「<https://expy.jp/expresscard/entry/index.html>」

… 【モデル1】「エクスプレス予約コーポレートサービス(E予約専用)」の詳細 …

エクスプレス・カード(E予約専用)会員規約

【要点】

※各規定の内「重要」と思われる条文を要約して記載しております。
入会に際しては、各ご案内資料類、規約類を確認下さい。

- ① 「法人会員の入会」・・・入会に際し、**法人は予め会員規約や付属する規約類を承認のうえ所定の申込書を提出**し、JR東海・JCB(以下、「両社」という。)が審査のうえ承認した法人等を「法人会員」という。(会第1条)
- ② 「カード使用者の範囲」・・・法人会員が予めエクスプレス・カード利用(以下、「本サービス」という。)の使用者と指定し、両社が承認した法人会員の役職員・社員・従業員等。両社が特に承認した場合に限り、グループ会社等、その部署、役職員、社員、従業員等その他の者を対象とする事ができる。法人会員はカード使用者に対し本サービスを利用する一切の権限(本代理権)を授与する。一方、本代理権の授受により**利用に基づく一切の支払債務は法人に帰属し、法人会員はカード使用者の本サービスの利用に関する一切の責任を負うこととなる。**(会第1条)
- ③ 「規約等の遵守」・・・法人会員はカード使用者に対し**規約等を遵守させる義務を負い、違反した場合は法人会員が一切の責任を負う。**(会第2条)
- ④ 「管理責任者」・・・法人会員は、入会申込手続、諸届等、法人会員との連絡調整を行う「管理責任者」を選定し両社に届ける。**法人会員は、管理責任者の行為は法人会員等を代理して行うことを包括的に承認し、その行為は事由の如何を問わず、法人会員の行為とされる**事に異議ないものとする。(会第4条)
- ⑤ 「実務担当者」・・・法人会員は、実務担当者が管理責任者に代わってその行為を行うことを承認し、**事由の如何を問わず、管理責任者の行為とされる**事に異議ないものとする。法人会員及び管理責任者は、**実務担当者に対して適宜適切な管理・指導を行う**ものとする。(会第4条の2)
- ⑥ 「変更届け出義務」・・・法人会員は名称・代表者・管理責任者・所在地等その他両社に届け出た届出事項に変更があった場合は、**遅滞なく所定の方法により届け出なければならない。**(会第8条)
- ⑦ 「カード使用者・管理責任者等の個人情報」・・・JR東海等へ個人情報や利用実績等を提供することについては、**法人会員等の責任において、カード使用者等の同意を得る**ものとする。同意を得なかった場合、これにより生じた一切の責任は法人会員が負う。(会第9条、第11条関連)
- ⑧ 「利用代金の還元」・・・JR東海は、**JR東海所定の方法により決定された**カード利用代金の一部を法人会員に対し還元することがある。**還元の条件はJR東海が定め、その条件はいつでもJR東海が変更できる**ものとする。(会第19条、コ第11条)
- ⑨ 「サービスの利用資格」・・・法人会員の**1ヶ月あたりのカード利用代金が50万円を下回った場合**、又は、1か月当たりのカード代金を毎月末時点におけるカード合計枚数で除して算出した**カード1枚あたりの利用代金が1回でも3千円を下回った場合**、JR東海は、法人会員に通知、催告を行ったうえでサービスの利用制限、利用停止、利用資格を喪失させることができる。(コ第2条)
- ⑩ 「精算業務の委託に関する特約」・・・法人会員がJCBに対する債務の支払いに関する業務を両社が承認した第三者に委託する場合に適用。法人会員は、業務受託者の精算業務に関する一切の行為について、**両社に対し連帯して責任を負う**ものとする。(精算業務等の委託に関する特約)

JR東海EX-ICサービス規約(E予約専用) : 上記会員規約の特約

【要点】

- ① 「EX-ICサービス」・・・本サービスにより締結する事ができる旅客運送契約は、JR東海が別に定める駅において入出場する際にEX-ICカードまたはEX-IC携帯電話機等が必要等の特別な旅客運送契約(EX-IC運送契約)となる。EX-IC運用契約は、**乗降区間等の条件によっては、運賃等が高額となる等、他の旅客運送契約によるよりも法人会員、カード使用者にとって不利になる場合がある。**(第4条)
- ② 「EX-ICカードの発行・効力」・・・EX-ICカード表面に記載された**カード使用者以外は使用できない。**(第14条 - 5)
- ③ 「EX-ICカードの再発行」・・・法人会員は、再発行を受ける場合は当社所定の**再発行手数料を負担(1,080円税込)**するものとする。(第18条-5)